

[通常機体] 英字 UVWXYZ L 「機動戦士 V ガンダム」

V2 ガンダムアサルトバスター

機体名	V2 ガンダムアサルトバスター	画像
型式番号	LM312V23/24 (LM312V25)	
英語名		
所属	リガ・ミリティア	
パイロット	ウツソ・エヴィン	
装甲材質		
装備		
作品名	機動戦士 V ガンダム	
参考書籍	ガンダムコレクション DX8	

内容

V2 ガンダムにアサルトパーツとバスターパーツの両方を装備した機体。

本機のオプションパーツは装着部分が重複しないように設計されているため、強化パーツの同時装着も可能になっている。

メガビームライフル、ヴェスパー、メガビームキャノンなど強力な火器を全身に装備し、I フィールドによって鉄壁の防御力を持つ。

火力、機動力、防御力のいずれにおいても並外れた性能を発揮し、史上最強の機動兵器と呼ぶにふさわしい究極の MS である。

ザンスカール戦争終盤、エンジェル・ハイロウ攻防戦の際に 1 度だけこの形態で実戦投入されている。

■ ガンコレ DX8

分離・合体機構による自由度の高い運用ができる V ガンダムを元に、エネルギーを直接推進力に変換する革新的な推進装置ミノフスキー・ドライブを搭載した機体。

V2 ガンダムの最大の特徴は、ミノフスキー・ドライブの出力が上がると背部より出現する「光の翼」である。

これはミノフスキー・ドライブが供給されたエネルギーのうち推進力に変換できなかった余り分をビーム兵器として活用する機能で、敵機を溶断する他、ビームを防ぐ事も可能である。

V2 ガンダムには、I フィールド・ジェネレーターと、対ビーム・コーティング仕様のアーマーを装着するアサルトパーツと、メガ・ビーム・キャノンを中心とした中・長距離の攻撃能力を強化するバスターパーツが開発されている。

「V2 アサルトバスターガンダム」は両パーツを装着した形態で、エンジェル・ハイロウにおける最終決戦でその姿が確認されている。

備考

型式番号はバスターとアサルトの両型式番号をあわせた LM312V23/24 であるが、個人サイトでは V ガンダムのダッシュパーツ時のような + 表記や LM312V25 の表記も良く見られた。

近年では「ガンダムミニフィギュアセレクション プラス 5」で台座に LM312V25 の型式番号が使われていた。

■ 関連項目

・ コアファイター (V2AB)

スペック

項目	内容
頭頂高	
全高	15.5m
本体重量	
全備重量	23.1t
ジェネレーター出力	
主推進機	
アポジモーター数	
センサー有効半径	